【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和5年12月13日(2023.12.13)

【国際公開番号】WO2021/130593
【出願番号】特願2021-566374(P2021-566374)
【国際特許分類】
H04N 23/12(2023.01)
G06T 7/00(2017.01)
G06V 10/82(2022.01)
【FI】
H04N 9/07
G06T 7/00 350C
G06V 10/82

【手続補正書】
【提出日】令和5年12月5日(2023.12.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
白黒画像データを取得する機能を有する固体撮像素子と、
第１の記憶装置と、
教師データを記憶する機能を有する第２の記憶装置と、
学習装置と、
を有する撮像システムであって、
前記固体撮像素子において前記白黒画像データを取得する第１のステップと、
前記固体撮像素子で取得された前記白黒画像データを前記第１の記憶装置に保存する第２のステップと、
前記第１の記憶装置からの前記白黒画像データを推論用プログラムが必要とする信号フォーマットに変換する第３のステップと、
前記学習装置において、前記信号フォーマットに変換された前記白黒画像データに対し超解像化処理を複数回行うことで、前記信号フォーマットに変換された前記白黒画像データの輪郭を推論するステップと、
前記超解像化処理を複数回行った後の前記白黒画像データに対し、前記教師データを用いて色を推論し、カラー化画像データを生成するステップと、
を有し、
前記教師データは、ＨＳＶ色空間に変換し、さらに彩度のヒストグラムの中央値とした第１の集合の統計に基づいて間引かれた第２の集合である、
撮像システム。
【請求項２】
請求項１において、
前記固体撮像素子は裏面照射型のＣＭＯＳイメージセンサチップである、
撮像システム。
【請求項３】
請求項１または請求項２において、
前記彩度のヒストグラムの中央値とした集合を２５６階調にクラス分けし、１７５階調

以上のデータは前記教師データとして使用しない、
撮像システム。
【請求項４】
請求項１乃至３のいずれか一において、
前記第２の集合は、前記第１の集合の２５０分の一以下である、
撮像システム。